

2014年1月6日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション**2014年 年頭訓話要約 ~ 布石の着実な展開へ、挑戦は続く ~
(実施:1月6日、社長:澁谷省吾)**

昨年5月に中期経営計画「時代を捉え、時代を拓く」を発表、将来の方向性を示し、次の時代を拓く重要な布石を打ってきた。2014年は、これらのチャレンジを一つずつ結実させていく。

既存事業では北米 Shale ガス関連の LNG 案件に注力、米国 Freeport LNG の EPC 受注に続く案件受注を視野に、北米での遂行力を強化する。マーケットの変化を捉えつつ、東アフリカ地域やロシア地域の LNG 案件にも対応し、変化をチャンスに変える戦略で LNG No.1 のポジションを堅持する。

その他既存事業についても、時代の変化を捉え、市場を大胆に絞り込むなどの変革を行う。

新たな事業の展開については、ビジネスとして軌道に乗せ、結果を追求する。

オフショア・アップストリーム事業では、いくつかの案件に挑戦し、オフショアからオンショアまで一貫して遂行できる体制を整える。

水素事業では、エネルギーサプライヤーとして踏み出し、水素社会に向け重要な役割を果たしていく。

太陽熱発電では、イタリアの EPC 案件に注力して事業展開し、中東地域へと発展させていく。

グローバルオペレーションについては、中東拠点のさらなる発展と併せてアジア拠点も強化。設計拠点のフィリピンやインドと合わせてグローバルに推進する。

各自がそれぞれの持ち場で最善を尽くし、若い人は新しい挑戦に手を挙げて参加し、力を発揮して欲しい。

以上

この件に関するお問い合わせ先

:IR・広報セクション 赤松勝 / 高橋昌子

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962

URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>